

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第72回)

実施日時:2017年7月26日(水) 10:30~14:30

参加者:豊田先生、金子先生、廣岡先生、中田先生+クラブ員(14) = 18名

活動場所:園芸療法ガーデン

スケジュール:

10:30~ 花壇維持管理、草取り

12:00~ 昼食をとりながら懇親

13:00~ ミニ講座『草木染め・板締め絞りを楽しもう!!』

講師;伊藤さん(13期B)

* あなたオリジナルのデザインで、かわいいエコバックを染め上げてみませんか *



～ ～ 今後の予定 ～ ～

<2017> 8/23 9/27 10/25 11/22 12/20* <2018> 1/31** 2/28 3/28

毎月 第4水曜日 ただし、12/20*は第3、1/31**は第5水曜日 (変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします)

未明に久しぶりの雨、陽射しは、少し和らいだものの、湿度は高く、豊田先生から熱中症などの注意事項の徹底もあり、作業に入りました。

雨の少なかったこの1か月の間ですが、植物の生長は著しく、実習花壇では、マリーゴールド、ルドベキア、ケイトウ、ペンタス、アゲラタムなど色とりどりにボリューム感溢れ、咲き競っています。中でも暗赤色の穂がミレットジュードプリンセスの姿を際立たせています。

また、展示園ゾーンでも、雑草も含め植物が旺盛に伸びています。今日は、トンネル側の入口付近からヘデラ・ダンクなどの刈込み、タカサゴユリの切戻し、種を付け広がる恐れのあるミント類・ユーバトリウムなどの刈り取り作業を行いました。

一方、フジもフジ棚一杯に伸ばした蔓を脚立を用いて剪定し、噴水池の周りのアジサイもサッパリと切戻しました。そして、この池で春に孵ったノサマガエルが、ピンクのスイレンの花の傍、葉に乗っかり、皆の作業を興味深げに見守ってくれているようでした。

長めの休憩の間、午後のミニ講座の準備のため、講師の伊藤さんの指導で、各自が木綿のエコバックを細板や割りばしを用い、輪ゴムできつく縛る実技を行いました。

再開後、後片付けに入り、作業を終えましたが、青空も見え、やはり午後の陽射しは眩しく、いい汗一杯です。

昼食からは、東作業室に移り、Oさんのモズクたっぷりのみそ汁は、作業の後のミネラル豊富な美味しいご馳走です。持ち寄りの新鮮なミニトマトやサラダなども味わいました。

この間、板締めした布(エコバック)を、裁断したクズの葉を煮出した染液にまず浸した後、一旦取り出し、その染液にヨウバン(媒染剤)を加えて温度を上げ、布を再度浸し、優しく泳がせることによって、色素が繊維にくっつき、染め上がる過程をつぶさに見学しました。その後、各自エコバックを流水で洗い、天日で干しました。

草木の種類、葉・根などの状態や木綿・絹など布の種類、媒染剤の種類によって染め上がりはどれ一つとして同じものはない。長年染めた実物も披露され、講師からは植物、水など自然の力を引き出す草木染の醍醐味を教えられました。ありがとうございました。

ブルーベリーが色付き、カリンの実も大きくなり、秋が待望されますが、夏の一日、みなさんお疲れさまでした。

<世話人:植田(7/28記)・小柳>